



2024年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年2月13日

上場会社名 株式会社マサル
コード番号 1795 URL <https://www.masaru-co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-3643-5859

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期第1四半期の連結業績(2023年10月1日～2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期第1四半期	1,353	8.5	161		156		112	
2023年9月期第1四半期	1,478	56.1	147		144		106	

(注) 包括利益 2024年9月期第1四半期 107百万円 (%) 2023年9月期第1四半期 108百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期第1四半期	128.07	
2023年9月期第1四半期	121.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年9月期第1四半期	7,433	4,523	60.9
2023年9月期	7,540	4,754	63.1

(参考) 自己資本 2024年9月期第1四半期 4,523百万円 2023年9月期 4,754百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年9月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年9月期		0.00		140.00	140.00
2024年9月期(予想)		0.00		110.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年9月期の連結業績予想(2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,950	2.7	175	33.6	180	33.7	130	27.1	148.29
通期	8,750	1.3	430	14.8	450	13.8	295	14.4	336.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年9月期1Q	901,151 株	2023年9月期	901,151 株
期末自己株式数	2024年9月期1Q	19,913 株	2023年9月期	19,913 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年9月期1Q	881,238 株	2023年9月期1Q	876,638 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日において入手可能な情報に基づき算定しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって数値予想と異なる結果となる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の建設業界では、国土交通省の建設工事受注動態調査によると、国内大手ゼネコン50社の国内受注における民間工事受注高が前年同期比で約8.3%増加しました。特に民間の半導体工場建設等も要因となり製造業の建設投資が活発化しており、前年同期比で26.9%増加しています。また、足元の1年間で手持ち工事高も過去最高水準を更新し続けています。一方、我が国経済全体のインフレ傾向もあり資材高が解消されないことに加え、建設労働者の減少による人手不足により労務費も上昇し、建築費は上昇しています。また、東京都心5区におけるオフィスビル賃貸市場では、三鬼商事の調査によると、2023年12月の空室率が6.03%と、高止まりした状況が続いている他、坪当たり平均賃料も2万/坪を下回る状態が10ヵ月続いています。新築オフィスの大量供給は当面継続するため、空室消化には時間を要すると見られています。今後の建築市場においては、都心部再開発や大型工場建設が続く他、建設業への時間外労働の上限規制適用等により人手不足が顕著となり、建築コストの価格への転嫁が課題となることが予想され、業績予測が難しい状況が続きます。

このような経営環境のなか、2021年10月から2030年9月までの9年に及ぶ長期経営計画「～100年選ばれ続ける会社を目指す!～」を策定し、急激に変容していく経営環境の中でも永続的な成長ができる総合専門工事会社となることを目指しております。最終年度の達成目標として、1.「ゼネコン上位10社でのシェアNo.1」、2.「ROE15%」、3.「成長性分野開拓」を掲げ、SDGsへの取り組みを強化し長期的視野で着実な態勢整備と業務推進により業容の拡大、業績の向上を図ってまいります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、受注高24億77百万円（前年同四半期比20.3%増）となりました。売上高につきましては、13億53百万円（前年同四半期比8.5%減）となりました。利益につきましては、営業損失は1億61百万円（前年同四半期は営業損失1億47百万円）、経常損失は1億56百万円（前年同四半期は経常損失1億44百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億12百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億6百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(建設工事業)

売上高は12億47百万円（前年同四半期比6.3%増）となり、セグメント損失は1億57百万円（前年同四半期セグメント損失は2億13百万円）となりました。受注高につきましては大型再開発工事の受注や直接受注工事が増加し、24億39百万円（前年同四半期比27.3%増）となりました。

(設備工事業)

売上高は1億7百万円（前年同四半期比64.7%減）となり、セグメント損失は4百万円（前年同四半期セグメント利益66百万円）となりました。受注高につきましては、公共工事等が減少し38百万円（前年同四半期比73.4%減）となりました。

なお、当社グループは、完成工事物件の引渡ししが第2四半期連結会計期間及び第4四半期連結会計期間に集中するため、四半期連結会計期間の売上高には季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は57億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少いたしました。これは主に完成工事未収入金が減少したことによるものであります。固定資産は16億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ45百万円増加いたしました。

この結果、総資産は74億33百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は27億42百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1百万円増加いたしました。これは主に契約負債が増加したことによるものであります。固定負債は1億67百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は29億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億24百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は45億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億30百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は60.9%（前連結会計年度末は63.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月14日に発表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,868,051	1,685,759
受取手形	64,830	74,740
電子記録債権	330,786	289,525
完成工事未収入金	1,443,566	740,332
契約資産	822,956	1,072,022
未成工事支出金	1,087,106	1,589,491
材料貯蔵品	12,253	10,858
その他	281,237	295,335
貸倒引当金	△1,257	△986
流動資産合計	5,909,531	5,757,077
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	640,401	636,528
土地	399,007	399,007
その他（純額）	5,054	6,432
有形固定資産合計	1,044,463	1,041,968
無形固定資産		
ソフトウェア	10,191	8,227
その他	2,206	1,978
無形固定資産合計	12,397	10,205
投資その他の資産		
投資有価証券	97,150	104,850
その他	548,833	591,544
貸倒引当金	△72,350	△72,350
投資その他の資産合計	573,633	624,044
固定資産合計	1,630,494	1,676,218
資産合計	7,540,025	7,433,295

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	611,565	502,712
電子記録債務	409,674	322,756
1年内返済予定の長期借入金	213,750	221,041
未払法人税等	218,660	1,411
契約負債	750,682	1,299,161
賞与引当金	152,320	31,311
役員賞与引当金	56,045	11,180
完成工事補償引当金	8,471	8,247
工事損失引当金	45,917	65,143
その他	173,581	279,681
流動負債合計	2,640,669	2,742,645
固定負債		
長期借入金	101,396	123,978
その他	43,860	43,465
固定負債合計	145,256	167,443
負債合計	2,785,926	2,910,089
純資産の部		
株主資本		
資本金	885,697	885,697
資本剰余金	1,265,032	1,265,032
利益剰余金	2,663,131	2,426,896
自己株式	△58,702	△58,702
株主資本合計	4,755,158	4,518,923
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,059	4,282
その他の包括利益累計額合計	△1,059	4,282
純資産合計	4,754,099	4,523,206
負債純資産合計	7,540,025	7,433,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
完成工事高	1,478,611	1,353,360
完成工事原価	1,356,752	1,236,314
完成工事総利益	121,858	117,046
販売費及び一般管理費	269,562	278,285
営業損失(△)	△147,704	△161,239
営業外収益		
受取利息	22	19
受取配当金	810	725
受取賃貸料	372	2,083
技術指導料	2,250	2,250
その他	707	578
営業外収益合計	4,163	5,656
営業外費用		
支払利息	434	413
その他	337	19
営業外費用合計	771	432
経常損失(△)	△144,312	△156,014
税金等調整前四半期純損失(△)	△144,312	△156,014
法人税、住民税及び事業税	14,536	909
法人税等調整額	△52,444	△44,062
法人税等合計	△37,907	△43,152
四半期純損失(△)	△106,405	△112,861
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△106,405	△112,861

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年10月1日 至 2023年12月31日)
四半期純損失(△)	△106,405	△112,861
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,107	5,342
その他の包括利益合計	△2,107	5,342
四半期包括利益	△108,512	△107,519
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△108,512	△107,519

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。